



平成 27 年 11 月 2 日

各 位

会 社 名 株式会社 卑弥呼
代表者名 代表取締役会長兼社長 柴田 一
(コード：9892、JASDAQ・スタンダード)
問合せ先 管理部アシスタントマネージャー 石川 哲康
(TEL. 03-5485-3711)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 27 年 5 月 12 日の平成 27 年 3 月期決算発表時に開示した平成 28 年 3 月期第 2 四半期（累計）（平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日）及び平成 28 年 3 月期（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）の業績予想を修正することといたしましたので、お知らせいたします。

1. 当期第 2 四半期（累計）の業績予想数値の修正（平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	1,730	△25	35	20	2.75
今回修正予想（B）	1,806	7	△344	△421	△57.97
増 減 額（B－A）	76	32	△379	△441	—
増 減 率（％）	4.4	—	—	—	—
（ご参考）前期第 2 四半期実績 （平成 27 年 3 月期第 2 四半期）	2,040	32	97	62	8.13

2. 当期の業績予想数値の修正（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	3,430	△100	10	0	0.00
今回修正予想（B）	3,430	△100	△410	△520	△71.48
増 減 額（B－A）	—	—	△420	△520	—
増 減 率（％）	—	—	—	—	—
（ご参考）前期実績 （平成 27 年 3 月期）	3,891	13	91	135	18.19

3. 修正の理由

(売上高・営業利益)

当第2四半期累計期間において、個人消費の低迷が継続するなか、売上では「elegance 卑弥呼」ブランドが健闘したこと、販管費の削減に努めたことにより、売上高及び営業利益については、平成27年5月12日に開示した平成28年3月期第2四半期（累計）の業績予想数値を上回る見込みとなりましたので、上記のとおり業績予想を修正いたします。

なお、売上高及び営業利益については、平成27年5月12日に開示した平成28年3月期の業績予想数値を据え置くことといたしました。

(経常利益・当期純利益)

当社は、当第2四半期会計期間末（平成27年9月30日現在）において、現金及び預金5,469百万円、有価証券304百万円、投資有価証券3,472百万円及び長期預金700百万円等の金融資産を保有しております。

投資有価証券の一部については、デリバティブ内包型の他社株償還条項付の債券であり、期末日における償還対象株式の株価に応じて、時価が変動する可能性を有するものであります。

当第2四半期累計期間において、当該投資有価証券の償還対象株式の株価が下落したことに伴い、営業外損失として投資有価証券評価損470百万円を計上する見込みとなりました。

また、業績の推移に鑑み繰延税金資産の回収可能性について検討した結果、当第2四半期累計期間において、繰延税金資産の一部取崩し法人税等調整額72百万円を計上する見込みとなりました。

この結果、経常利益及び当期純利益については、平成28年3月期第2四半期（累計）及び平成28年3月期の業績予想数値を下回る見込みとなりましたので、上記のとおり業績予想を修正いたします。

なお、配当につきましては、平成27年5月12日の平成27年3月期決算発表時に開示した配当予想から変更はなく、1株当たり年間10円を予定しております。

(注)上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上